



# Release

フランクフルト・アム・マイン

2024年6月3日

## ドイツ銀行、その他 Tier1 資本証券を発行予定

ドイツ銀行（銘柄コードXETRA:DBKGn.DE/NYSE:DB）は、本日、その他Tier1資本証券（AT1証券）に算入可能な証券を発行予定である旨を発表しました。

初回のコール日を2029年10月30日とする当該証券の発行総額は、ベンチマーク債相当の規模となる予定です。この発行は、ドイツ銀行のTier1レバレッジ比率ならびに第1の柱および第2の柱におけるAT1証券の要件への対応をサポートする予定です。

この証券の発行は、2022年の年次株主総会における承認に含まれるものです。各証券の券面額は20万ユーロです。今回の募集では、ドイツ銀行が単独ブックランナーを務める予定です。

本リリースで言及しているドイツ銀行の証券は、米国の1933年証券法（その後の改正を含み、以下「証券法」といいます。）に基づく登録は行われておらず、証券法の「レギュレーションS」にのみ基づいて発行されます。証券法に基づく登録または登録の免除なしに、当該証券について米国国内での募集、売出しまたは交付が行われてはなりません。

### ドイツ銀行について

ドイツ銀行は、個人顧客、中小企業、事業法人、各国政府および機関投資家に対し、リテール・バンキング、プライベート・バンキング、コーポレート・バンキング、トランザクション・バンキング、融資、資産運用の商品およびサービスならびに焦点を絞った投資銀行業務を提供しています。ドイツ銀行は、欧州に深く根ざしつつグローバル・ネットワークを有するドイツ有数の銀行です。

本リリースには、将来の事象に関する記述が含まれています。将来の事象に関する記述とは、歴史的事実ではない記述であり、当行の考えおよび予想ならびにその基礎となる前提が含まれます。これらの記述は、ドイツ銀行の経営陣が現在入手可能な予定、推定および計画に基づいています。したがって、将来の事象に関する記述は、あくまで当該記述がなされた日現在のものであって、当行はこれらの記述に関して、新しい情報または将来生じた事象があっても、これを更新して公表する責任は負いません。

将来の事象に関する記述は、その性質上リスクおよび不確実性を含みます。したがって、いくつかの重要な要因が作用して、実際には将来の事象に関する記述に含まれるものとは大きく異なる結果となる可能性があります。

これらの要因には、ドイツ、ヨーロッパ、米国および当行が収益の相当部分を上げ、資産の相当部分を有するその他の地域における金融市場の動向、資産価値の推移および市場のボラティリティ、借り手または取引相手による将来の債務不履行、当行の経営戦略の実施、当行のリスク・マネジメントの方針、手続および方法への信頼性ならびに米国証券取引委員会（SEC）への情報開示に関連するリスク等が含まれます。

このような要因については、SECに提出した当行の2024年3月14日付Form 20-Fの「リスク・ファクター」の表題のもとで詳しく記載されています。当該文書の写しは、請求により入手可能であり、また[www.db.com/ir](http://www.db.com/ir)からダウンロードすることができます。

**本書面は、本年6月3日にドイツ銀行AG(本店:独フランクフルト・アム・マイン)が発行したリリース(英文)の日本語訳です。当該リリース(日本語訳)は、情報提供を目的としたもので、ドイツ銀行AGの証券に対する投資勧誘を目的として作成されたものではありません。**